

# せせらぎ



平成29年 7月10日発行 No.3

経営訪問代表授業 6/30(金)  
 6年算数「角柱と円柱の体積」  
 指導者 今井 紀親・清水 明弘  
 わらい「三角柱の体積の求め方を考え、求めることができる」

学力向上だよりの  
 名前は「せせらぎ」に  
 決めました。  
 ご協力、ありがとう  
 ございました。



6月30日(金)に経営訪問が行われ、6年生の授業を職員全員で参観しました。また、西部教育事務所の五十嵐先生・高橋先生、甘楽町教育委員会の新井先生にも授業の様子を参観していただきました。

三角柱の体積の求め方を考える授業でした。前の時間に四角柱の体積の求め方を学習していたので、子供たちはそのときに習った「底面積×高さ」の考え方を活用しながら三角柱の体積を求めていました。

つかむ

- 1.「めあて」をもとう
- 2.「見通し」をもとう



TTによる授業が始まりました。今井先生が三角柱の立体模型を提示し、三角柱の体積を求めることを確認します。

追究する・深める

- 3.自分で解いてみよう
- 4.ともだちと相談しよう
- 5.みんなで話し合おう



三角柱の模型を使って自分の考えを友達に説明しています。2人の考えをまとめ、ホワイトボードに書いています。

まとめる

- 6.「まとめ」をしよう
- 7.問題を解いてみよう
- 8.「ふりかえり」をしよう



四角柱と見なし、その半分で求められます。

3つの考えがでてきました。みんな確認しています。



三角柱の体積の求め方を理解し、「底面積×高さ」で求められることに、どの子も気づくことができました。